



2月のほけんだより



ハート保育園 R5年2月

厳しい寒さが続いています。園でも鼻水・鼻詰まり、咳と症状のある子が増えています。

症状がある際は、きつくなる前に対応をお願いします。

1、感染性胃腸炎について

<症状> 主に嘔吐・下痢・腹痛を起こし、中には発熱する人もいます。冬季に特に流行します。潜伏期間は1～2日です。

<感染力> 例えば、感染性胃腸炎の代表的な原因菌であるノロウイルスはとても強い感染力をもっています。感染した人の便や嘔吐物に触れたりすると大人でも感染してしまいます。手洗いを十分に行い、吐物は手袋をして片付けし薄めた塩素系漂白剤でふき取りましょう。

2. 節分について

2月は節分があり、無病息災を祈り豆をまく習慣があります。豆まきをめぐって思わぬトラブルを招くことがあります。小さいお子さんは、かみ砕くことが不十分なため豆が気道に入りやすく肺炎を起こしたり、気道で詰まらせたりすることがあります。また、豆を鼻の穴に入れて取れなくなることもあります。豆まきをする際は、床におちた豆の後片付けもしっかり気を付けたいですね。